

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法。なお、取得価額と債券金額との差額に重要性が乏しいと認められるものについては取得価額としている。）

(2) リース取引の処理方法

リース会計適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンスリース取引は、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 消費税等の会計処理

税込経理

2. 会計方針の変更

該当事項なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	9,110,218		1,780,000	7,330,218
投資有価証券	92,996,000	23,000,000	22,996,000	93,000,000
小 計	102,106,218	23,000,000	24,776,000	100,330,218
特定資産				
小 計	0	0	0	0
合 計	102,106,218	23,000,000	24,776,000	100,330,218

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
普通預金	7,330,218	(7,330,218)		-
投資有価証券	93,000,000	(93,000,000)		-
小 計	100,330,218	(100,330,218)		
特定資産				
小 計	0	0	0	0
合 計	100,330,218	(100,330,218)	0	0

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 保証債務等の偶発債務

該当なし

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
北海道債			0
平成26年度第3回公募公債	40,000,000	39,976,960	-23,040
平成27年度第11回公募公債	10,000,000	9,964,000	-36,000
平成27年度第11回公募公債	10,000,000	9,987,800	-12,200
札幌市債			0
平成25年度第8回公募公債	10,000,000	9,988,450	-11,550
平成26年度第3回公募公債	10,000,000	9,990,830	-9,170
平成26年度第8回公募公債	10,000,000	9,990,000	-10,000
平成27年度第8回公募公債	3,000,000	2,994,816	-5,184
合 計	93,000,000	92,892,856	-107,144

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金					0	
札幌市民体育大会	札幌市	0	8,423,000	8,423,000	0	
育成強化・普及促進	札幌市	0	14,032,000	14,032,000	0	
札幌市スポーツ少年団	札幌市	0	595,000	595,000	0	
札幌市体育協会管理費	札幌市	0	11,094,000	11,094,000	0	
助成金					0	
道体協連絡協議会	北海道体育協会	0	50,500	50,500	0	
地域強化	北海道スポーツ少年団	0	370,000	370,000	0	
組織整備	北海道スポーツ少年団	0	347,300	347,300	0	
地域交流	北海道スポーツ少年団	0	25,400	25,400	0	
合計		0	34,937,200	34,937,200	0	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額 基本財産取崩しに伴う設立 当初寄附金の振替	1,776,000
合計	1,776,000

10. 関連当事者との取引の内容
 該当なし

11. 重要な後発事象
 該当なし